

第112回 理事会（平成18年度第11回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時： 平成19年4月9日（火） 19：00～21：00
2. 場 所： 神奈川県社会福祉会館4階第4研修室（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事： （副会長）野地 澄雄、山田 隆、八尾 勉
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、菊地 富士夫、木村 徳善、上田 英之
（理事）徳本 進、藤田 浩介、荻野 恭宏、金子 理人、清水 忠、
百海 廷、小池 光、平沢 幸一、斎藤 幸雄、平賀 淳夫、
吉岡 去私
書面票決： （会長）河野 洋平
（理事）岡本 洋一、川田 光代、国島 みどり、森本 珠水、吉野 大成
4. 出席監事： 木村 信吉、内海 雄三
5. 議長選出： 片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出： 百海 廷理事、吉岡 去私 理事を選出
7. 書記： 小田原 恭一 広報委員を指名
8. 議 事

開 会 山田副会長が開会の挨拶を述べた。

1) 競技本部関係（配布資料：「第112回理事会(平成18年度11回) 競技本部」)

(1) 報告事項

菊地本部長より、下記の行事についての報告があり、了承された。

① ノルディックスプリングキャンプ

期日：3月9日（金）～11日（日） 会場：長野県霧ヶ峰スキー場

役員：2名、参加者：19名

② チャレンジカップ第3戦野辺山大会・フェスティバル

期日：3月31日（土）～4月1日（日） 会場：長野県レーシングパーク野辺山

役員：7名 参加者：延べ427名（31日；193名、1日；234名）

(2) 審議事項

① 春季アルペンジュニア合宿の執行費について

菊地本部長より、現状10万円の予算があるが、執行費50万円を未実施のモデル事業予算または国体選手強化予算から流用したい旨の提案がなされ、上田総務本部長より、事業の枠を越えた運用は出来ないが、総予算の中では収まることから、予備費を流用することで承認された。

2) 教育本部関係（配布資料：「第112回理事会(平成18年度11回) 教育本部」)

(1) 報告事項

木村本部長、清水理事、小池理事より下記行事についての報告がなされ、了承された。

三塚常務理事からスキーレベルアップ講習会の見直し検討を実施するよう提案があった。

① 全日本スキー技術選手権大会/ジャッジ研修会

期日：3月14日（水）～18日（日） 会場：苗場スキー場

役員：7名、選手：15名、(予選通過：男子；6名、女子；2名)

予選通過(本選出場者)

男子：佐藤拓也、武田真樹、神山良平、中村浩章、翠川和也、小林伊芙樹

女子：佐伯育美、原 織

準決勝出場者 女子：佐伯育美、男子：-

② 第4回全日本スノーボード技術選手権大会

期日：3月15日(木)～18日(日) 会場：白馬八方尾根スキー場

役員：2名、選手：20名(決勝進出：アルペン；2名、フリースタイル；1名)

アルペン男子決勝出場者：高橋礼之、渡部 亮

フリースタイル男子決勝出場者：篠原 淳

③ 車山行事V開催

期日：3月24日(土)～25日(日) 会場：車山スキー場

役員：スキー；9名(SAJ立会い含む)、SB；2名、

参加者：スキー研修会(J)(3班) ; 32名

スキークリニック(J)(3班) ; 43名

スキーレベルアップ講習会(C)(1班) ; 3名

スノーボードレベルアップ講習会(C) ; 9名

スキー級別テスト合格者： 2級；1名

スノーボード級別テスト合格者：1級；2名、2級；2名

④ 湯沢行事II開催

イ) 期日：3月22日(木)～23日(金) 会場：湯沢スキー場

役員：2名 参加者：22名

スキー指導員研修会(H) ; 13名

スキー検定員クリニック(H) ; 9名

(マスターズレース&平日研修会 ; 7名)

・懇親会の席で、「マスターズレース」は有資格者の現場復帰を図るため、たいへん良いと思うので、是非PRして参加者を増やして欲しいとの発言があった。

ロ) 期日：3月24日(土)～25日(日) 会場：湯沢スキー場

役員：7名 参加者：95名

スキー研修会(I) ; 11名

スキークリニック(I) ; 13名

B級検定会(1班) ; 20名(合格者 13名)

C級検定会(1班) ; 27名(合格者 22名)

エキスパート講習会 有資格者(C) ; 24名 (2班)

・佐藤譲イグザミネーターから、クリニック参加者とBC級検定受験者に対して、DVDを見ながらの講義をして貰い、好評だった。

⑤ 第22回スキーパトロール技術競技大会

期日：3月24日(土)～25日(日) 会場：石川県瀬女スノーパーク

役員：2名 選手：18名(3チーム)(全22チーム)

結果：男子総合；男子A 6位、男子B 9位

女子総合；3位

雪上 ; 男子A 10位、男子B 15位、女子 19位

ロープ；男子A 6位、男子B 13位、女子 8位

三角巾；男子A 2位、男子B 7位、女子 11位

⑥ 第10回教育本部会

期日：4月4日(水) 19時～ 場所：県連事務所

出席者：片専務、木村本部長、清水、百海、岡本、森本、小池各理事

内容：春の評議委員会にむけ今シーズンを振り返り、教育本部内の反省、各行事運営の改善点を確認。基本方針の改革路線は踏襲し、行事の見直しにより良い運営ができるよう、各自具体策を挙げ検討する。(次回教育本部会4月17日)

(2) 審議事項

木村本部長より、下記の提案がなされ、上田総務本部長より強化合宿については、苗場の分離開催として取扱うべきとの指摘があり、そのように取り扱うことで承認された。

① 専門委員研修会、スキー専門委員研修会の開催日程変更について

<予算時>

専門委員研修会 2006年12月 新横浜スノーバ

五竜Ⅱ行事 2007年2月3日(土)～4日(日)

<変更> 専門委員強化合宿として実施する。

2007年4月 7日(土)～ 8日(日) 湯沢(9名参加)*実施済み。事後報告。

2007年4月14日(土)～15日(日) 湯沢(12、3名参加予定)

予算内で打ち切り補助として扱う。

② 強化合宿開催について

2007年4月7日(土)～8日(日) 湯沢：*実施済み

2007年4月14日(土)～15日(日) 湯沢

専門委員強化合宿と同日程で、指定選手対象の合宿開催。

次年度にむけて、年間を通した強化計画を推進する。

③ SB指導者規定第25条による、特別合格による指導者資格推薦 1名

SB準指導員 林 伸次 (横浜スキー協会、ぴいたあぱんスキークラブ)

3) 総務本部関係(配布資料；「第112回理事会(平成18年度11回) 総務本部」)

(1) 報告事項

① 慶弔関係について なし

② 資金運用状況について

藤田理事より、3月末現預金残高について前年度の状況に戻った旨の説明があり、了承された。

17年度：5,527,449円、18年度：5,625,950円

③ 登録状況について(荻野理事)

荻野理事より、18年度の登録人員(3月末日現在)の報告があり、了承された。

イ) 18年度登録手続き状況

会員登録 17年度 一般：5613名 総数：6182名

18年度 一般：5393名 総数：5986名 ▲196名

団体登録 新規登録：6 総数：264

ロ) SAJから有資格者登録未登録リストが届き、所属団体へ発送済み。(68名)

・野地副会長より会員減少は下げ止まり感があると考えていたが、準指導員合格者より多い有資格未登録者が入る現状を考慮し、会員の維持拡大について危機感を持って取り組む必要があるとの要望があった。

④ 各種委員会報告

次の各理事からの報告があり、了承された。

イ) 総務委員会 特になし

ロ) 電子申込委員会(徳本事務局長)

今シーズンの利用件数；約1250件、行事別にまとめ報告の予定。

ハ) ウエア委員会(川田理事) 特になし

- 二) 普及振興委員会(吉野理事) 特になし
- ホ) 協賛会員拡大委員会(川田理事) 特になし
- ハ) 個人情報保護委員会(徳本事務局長) 特になし
- ト) HC委員会(国島理事、代上田本部長)
 - ・かながわ・ゆめ国体記念スポーツ振興基金について
岩岳・車山の行事について報告書を作成し、4月5日(木)提出済み。
 - ・車山行事参加者:42名(下肢:9名 知的:24名 聴覚:2名 視覚:2名 家族:5名)
委員:9名、講師・アシスタント:22名
検定合格者:1級:1名、2級:3名、3級:4名、4級:8名、5級:1名
- チ) 広報委員会(金子理事)
「SAKだより53号」の編集中、5月初旬に(8ページ)発行予定。
- リ) 北海道委員会(吉野理事) 特になし
- ル) 財務委員会(藤田理事) 特になし
- ⑤ その他
 - イ) 評議員改選に伴う選出依頼について
徳本事務局長より、評議員改選に伴う選出依頼を各協会へ18日送付済。締切は4月26日との報告があり、了承された。
 - ロ) 法人化前納時の有資格者登録費及びバッチ代の返還請求に対する処置について
徳本事務局長より、上記の対応として雑費から充当するとして了承された。
 - ハ) 社会福祉会館の会議室利用の変更について
徳本事務局長より、社会福祉会館の会議室利用方法の変更があり、今後は電話で予約した上、事務局に書類作成を依頼するよう報告があり、了承された。

(2) 審議事項

- ① 平成19年度基本方針について
片専務より、平成19年度基本方針について組織運営5項目、事業運営7項目の説明、提案があり、承認された。
- ② 平成19年度新公益法人会計基準適用について
上田本部長より、来年度予算から新公益法人会計基準による会計運営を行うことの提案がなされ、承認された。
- ③ 暫定予算案導入の見送りについて
上田本部長より、暫定予算案調査を行ない出来れば統一することで、新公益法人会計基準を導入するため、暫定予算案導入を見合わせることを提案がなされ、承認された。
- ④ 平成19年度方針予算(案)スケジュール
徳本事務局長より春期評議会資料作成スケジュールについての提案がなされ、了承された。
(配布資料 第16回春季定例評議員会資料作成について)
- ⑤ 5月理事会の日程変更について
上田本部長より、春の評議員会資料発送のため、第113回理事会の開催を5月14日(月)から5月9日(水)に前出し実施することの提案がなされ、承認された。
- ⑥ ホームページ運営、映像編集などの費用について
金子理事より、従来ボランティア活動にて運営してきたが、外部(電腦スタジオ・オキナ)へ正式に依頼を行い、画像編集やSAKホームページの更新・メンテナンスを予算執行で運営することの提案がなされ、承認された。
- ⑦ 級別テスト、講習内検定についての対応提案について
上田本部長より、級別テスト3~5級の講習内検定だけ開催する場合の運用が不明確なため、対応方法について提案がなされ、審議の結果、従来通りの申請とすることで承認された。

4) その他

① 県体協第3回評議員会報告について

野地副会長より、県体協第3回評議員会が3月24日（土）に開催され、出席したのでその報告があった。

（配布資料「県体協18年度第3回評議委員会報告(平成19年3月24日)」）

② プレ監査の実施について

内海監事より、会計のプレ監査を実施しており、今月も引き続き実施することの報告があった。

閉 会 野地副会長が閉会の挨拶を述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成19年4月26日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印